

研究情報公開

受付番号	22-04
研究課題名	大腿骨近位部骨折患者における入院時の下腿周径が在院日数に及ぼす影響
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	リハビリテーション療法部 理学療法士 友寄理乃
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>回復期リハ病棟へ入院した80歳以上の大腿骨近位部骨折患者の入院時の下腿周径と在院日数の関連について検討することを目的とします。</p> <p>[研究の方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象となる方 当院に入院した大腿骨近位部骨折患者様 ●利用するカルテ情報 在院日数、傷病名、既往歴、手術歴の有無、下腿周径、骨格筋量指数、性別、年齢、血液検査値、入退院時 BMI、入退院時 FIM、発症から当院入院までの期間、その他、研究を行うにあたり必要なデータの収集を行います。 ●カルテ情報の利用方法 上記の項目は電子カルテを含む記録簿より全て抽出します。入院期間に記録されたデータのみを使用し、患者様に新たな侵襲は加えません。 <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者様を直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。個人情報の保管については鍵のついた物に保管するなどして他者に漏洩されない状態で保管します。保管責任者は、当院倫理審査申請書に記載する本研究の責任者となります。</p>
研究期間	承認日～2027.4月